

令和5年 千葉市議会第1回定例会



新庁舎の議場で



新庁舎屋上庭園で

令和5年2月16日(木)、4月に行われる「第20回統一地方選挙・千葉市議会議員選挙」による改選前の議会であり、現庁舎での最後の議会となる「令和5年第1回定例会」が開会いたしました。また、「コロナ禍により中止となっていた、第1回定例会恒例の議場コンサートが3年ぶりに開催されました。毎年、第1回定例会は予算議会となっております。当初予算の規模は一般会計4,830億円、特別会計4,360億6,300万円で、全会計を合わせた規模は9,190億6,300万円となります。当初予算のあらましには、私がかつて一般質問等で取り上げた項目や、地域の皆様や市職員と取り組んできたことなどが、かたちとなり予算化(※)されており、

今定例会でも、代表質疑、予算審査特別委員会、常任委員会審査、一般質問等が行われましたが、改選前のため短縮日程で進められました。最終日となる3月8日(水)、すべての当初予算議案、予算議案以外の議案も可決となり、発議第1号は否決、請願第1号・2号及び継続審査請願令和4年第11号は不採択となりました。また、追加議案として、現教育長の任期満了による退任に伴い、新教育長の人事案件が提出され、同意となり、令和5年第1回定例会は閉会となりました。

千葉市役所・新庁舎竣工式会場入口で



元気発信！花見川！

【主な役職】立憲民主党千葉県総支部連合会副幹事長／保険消防委員会委員／大都市制度・基本計画調査特別委員会／花見川地区保護司
花見川中学校区青少年育成委員会顧問／花見川こうやまき自治会長／花見川中学校評議委員／花見川小学校評議委員

かず ひこ

だんぎ和彦

市議会レポート



新庁舎危機管理センターで

※「花見川の活用及び団地を拠点とした地域生活圏の活性化の推進」「人口減少に向けた取組み」「再犯防止の推進」「妊娠・出産包括支援(伴走型相談支援)」「介護人材の確保」「不法投棄等監視」「労働対策」「スマート農業の推進」「公共交通利用促進」

「JR稲毛駅東口駅前地区のまちづくり」「検見川・稲毛土地区画整理」「東幕張土地区画整理」「学校防犯対策」「不登校対策」このほかにも1期目・2期目から継続して関わっている事業も予算化されております。

柏井橋の供用開始について

平成25年度から29年度にかけて行われた「仮橋設置」「既存橋撤去」から始まった柏井橋の架け替え工事ですが、平成29年度から令和2年度の「橋脚・橋台工事」、令和2年度の「桁架設工事」、令和3年度の「床版工事」等を経て、現在(3月7日現在)は道路のライン引きや周辺道路の整備が進められながら供用開始されておりますが、年度内には道路工事がすべて終了する予定で、本格的な供用開始となります。

今後は、引き続き「護岸工事」と「仮橋撤去」が行われる予定となっております。



供用開始となり仮橋撤去が行われる柏井橋

発行責任者 千葉市議会議員 段木和彦

発行所 花見川区花島町430-18

TEL 043(2558)0958

FAX 043(286)9312

携帯 090-2325-3983

E-mail: dangi.s@codacoda.ocn.ne.jp



だんぎ和彦

3期の活動と 4期目への挑戦

千葉市生まれ・千葉市育ちの
生粋の千葉っ子です。
市民の皆様が
「住んで良かった！」と思える千葉市へ！
「ふるさと・ちば」を元気にして
市民の皆様へ発信して参ります。



熊谷前市長と



神谷現市長と

千葉市の未来につなぐために…。

3期目の4年間も皆様からのご支援をいただきながら千葉市議会議員として活動させていただきました。

改選後の2019年・2020年は千葉市議会第74代副議長として議長を補佐し、議会以外の活動にも関わらせていただきました。

2020年3月には千葉市長選挙が行われ、熊谷市政から神谷市政へとバトンが渡されました。

千葉市は2021年1月に市制施行100周年を迎えるとともに、2022年4月には政令指定都市移行30周年を迎えました。2023年度には千葉市の基礎となる「千葉市基本計画」がスタートし、6月には新庁舎の全面供用も開始される予定です。

新たな時代に向けて歩みを進める千葉市を、しっかりとしたかたちにして次の世代につなげられるよう活動して参ります。



千葉市市政功労者表彰にて

花見川団地と周辺地域の活性化

令和4年5月、千葉市・UR都市機構・良品計画・MUJI-HOUSEの4者協定により、花見川団地を拠点とした地域生活圏の活性化に向けた取り組みが行われることとなりました。団地リノベーションや花見川・河川空間の利活用等が進められております。

これまでも議会等において「花見川団地の再生」や「花見川・河川空間の利活用」を提案して参りましたが、子どもの頃から住み続けるこの地域に目が向けられたことは素晴らしいことと思います。今後も、故郷・花見川の活性化とともに、花見川区に暮らす皆様が「住んで良かった！」と思っていただけますよう力を尽くして参ります。



花見川の水面から拾い上げたゴミ

財政の健全化を維持し未来へつなぐ

千葉市の未来へ負の遺産を残さないためにも、これまでの取組で健全化した財政を維持して参ります。

アフターコロナ・ウィズコロナの経済活性化と交通政策



自動運転バス乗車・実証実験

新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な活動が制限され経済活動の停滞を招きました。アフターコロナ・ウィズコロナでの経済活性化を目指します。また、新たなモビリティ等により地域と地域をつなげ、民間との協働による公共交通の活性化を目指します。

老朽化したインフラ整備

ドローン等の新技術を活用したインフラの老朽化対策等、表に現れない部分の安全を守る取り組みを推進いたします。

子育て環境の整備・子どもを守る取組推進

妊娠・出産・産後ケア・子育てを伴走型の継続的な支援として、地域内の身近な支援施設・機関の設置を目指す等、子育て環境の整備を進めて参ります。また、子どもの居場所づくりや通学路を含む安全対策等、子どもを守る施策に取り組むとともに、教育環境の整備を推進いたします。

医療・介護・福祉施策

社会福祉法人の外部評議員として、福祉用具専門相談員・訪問入浴オペレーターとしての経験を活かし、地域医療機関と連携しながら福祉のまちづくりを目指します。

防災・防犯の街づくり

激甚化する自然災害への対応、減災への取り組み、放火火災防止対策、不法投棄対策の徹底による安全・安心の街づくりに取り組みます。



大阪府豊中市へ保健消防委員会視察



花見川消防署救急フェアにて